第３６回尾張旭市小学生サッカー大会　要項

１　主　　催　　尾張旭市サッカー協会
２　後　　援　　尾張旭市教育委員会
　　尾張旭市体育協会
　　尾張旭市ロータリークラブ
３　期　　日　　平成３０年１月　６日(土)　７日(日)
　　予備日１月１３日(土)１４日(日)
４　会　　場　　尾張旭市南グランド
５　参加資格　　尾張旭市内の小学生で構成され、成人の責任者がいるチーム
６　登録人数　　１チーム 16 名　※１団体で２チーム（Ａ・Ｂ）まで登録できる
７　試合形式　　８人制　　１日目　３チームごとのリーグ戦
　　（夏の市民大会上位３チームをシードとする）
　　２日目　４チームによるトーナメント戦

各リーグ１位の３チームと
２位の中で成績が一番上位の１チーム

８　試合時間　　１日目　15 分ハーフ（ハーフタイム 5 分）
　　２日目　20 分ハーフ（ハーフタイム 5 分）決着がつかない場合はＰＫ戦
　　決勝戦のみ５分５分の延長戦を行う。
９　競技上の規定
　　（１）　競技規則は 2012 年に出された日本サッカー協会「８人制サッカー競技規則」に準ずる。※11 人制と同じ規則のところは 2017 年の日本サッカー協会「サッカー競技規則」に準ずる。
　　（２）　リーグの順位決定については「14 確認事項」を参照する。
10　そ　の　他（１）　審判はサッカー協会と参加チームで行う。
　　（２）　試合延期の場合、午前７時頃に尾張旭サッカー協会ホームページの連絡掲示板に掲載する。
11　問い合わせ先　　サッカー協会庶務　中島学路　☎090-2946-7594
12　確認事項
（１）リーグ内の順位決定は勝ち３点、負け０点、引き分け１点とし次のようにする。
　　勝ち点　→　得失点差　→　総得点　→　直接対決　→　抽選
（２）各リーグの２位の中での順位決定は次のようにする。
　　勝ち点　→　得失点差　→　総得点　→　抽選
（３）１１人制と違うところ
　・　交代は交代ゾーンから自由にできる。
　　（ＧＫはアウトオブプレーの時に主審の承認を得てから）
　・　キックオフから直接得点はできない。
　・　退場者が出ても競技者を補充できる。
　・　ＰＫ戦は３人ずつ行って、その後サドンデス。
（４）第１試合のチームはゴール・ベンチなどの設営を行う。
（５）当日の朝、メンバー表を提出する。（このメンバーで２日間を戦う）

（６）開会式は第１試合のチームが参加する。その際、ベンチコートなどを着てもよい。選手宣誓の選手は、宣誓する時はベンチコートなどを脱ぐ。
（７）開会式では、２８年度Ａチーム優勝の旭丘小が優勝旗、優勝カップを、Ｂチーム優勝の白鳳小が優勝カップを返還する。
（８）夏の市民大会で上位３位までに入ったチームをシードとするので、ＡチームはＡ１・Ｂ１・Ｃ１に、ＢチームはＤ１・Ｅ１・Ｆ１に入れる。

夏の市民大会　Ａ：優勝　三郷小　準優勝　本地原小　３位　白鳳小
Ｂ：優勝　渋川小　準優勝　瑞鳳小　３位　旭丘小

（９）Ａ１になったチームは選手宣誓を行う。
(10) コート内でのアップは、１試合目は８：４５～８：５０とし、２試合目以降は試合が始まる前のメンバーチェックまでとする。
(11) 装飾品ははずす。（ミサンガもはずす）
(12) つめをきっておく。
(13) ＦＰとＧＫの交代は、ユニホーム交換でよい。
(14) メガネ使用の場合はスポーツ用メガネゴーグルとする。
(15) 靴は運動靴でも可とする。
(16) インナーはチームでそろっていればよい。（シャツ・スパッツ・タイツ）
(17) ベンチにいる控えの選手にはビブスを着せる。
(18) ベンチには監督１名、コーチ２名、選手１６名が入ることができる。
(19) レッドカードは次の１試合出場停止。イエローカードは累積２枚で次の１試合出場停止。
(20) ＰＫ戦の場合、1度ベンチ前に戻ってよいが、コートの外にはでない。
（決勝戦の延長戦後のＰＫ戦は１度ベンチで休ませる）
(21) 審判は、主審１人・補助審１人とする。
(22) Ｂチームの表彰は、Ａチームが決勝・3 決に残っていれば、最後に一緒に行う。Ａチームが残っていない場合は、Ｂチームの決勝・3 決後すぐに行う。
(23) 最終試合のチームはグランド整備などを行う。
(24) 駐車場に駐車できなくても、路上や「ふらっと」などに駐車しないように保護者に伝える。